

# わくわく 本だな

# 10月



## こんげつのおすすめ

★ = 1・2年

★★ = 3・4年

★★★ = 5・6年

### 『ひみつのたからチョコレート』

(えほん)



平山 暉彦／作 福音館書店

しょうた<sup>はかせ</sup>と博士が、400年前のスペインにタイムスリップして、“チョコレート”という飲み物をしらべるよ。

### 『お父さんのVサイン』 ★

そうま こうへい／作

福田 岩緒／絵 小峰書店

あいのお父さんは、さんかん日に「かけっこがとくい」と言うんどうかいってしまい、運動会でリレーのせんしゅにえられました。

でもほんとうは、はやくなんかありません。

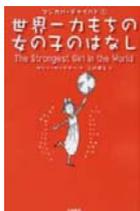


### 『世界一カもちの女の子のはなし』

★★ サリー・ガードナー／作

三辺 律子／訳 小峰書店

ある日とつぜん、カもちになったジョシー。鉄のさくを曲げたり、車を持ち上げたり…。そんなジョシーに挑戦者が！



### 『こぶたのレーズン』 ★★

パーリント・アーグネシュ／作

ブローディ・ベラ／絵

うちかわ かずみ／訳 偕成社

こびとのマノーとほしぶどうみたいに小さなこぶたのレーズンは、いっしょに住んでいます。レーズンはおふろが大きらいなんです。



### 『ホッキョクグマの赤ちゃんを育てる』

(ちしきの本)

高橋 うらら／文 ポプラ社

北海道にある円山動物園では、これまで、ホッキョクグマの赤ちゃんが5頭もぶじに育っています。成功のひみつとは？



### 『どこに行ったの？子ネコのミニ』

★★★ ルザルカ・レー／作 杉田 比呂美／絵

齋藤 尚子／訳 徳間書店

大すきな子ネコのミニがいなくなってしまった！飼い主のグエンは、さらわれたと思って調査を始めます。





## 『古代エジプトよみがえりのヒミツ』

(えほん) 結城 昌子/作 小学館

おおむかしのエジプトでは、人は死んだあと、あの世へ行き、きけんなたびをつづけてよみがえると考えられていたんだって。



## 『おつかいまなんかにありません』 ★

柏葉 幸子/作 つちだ のぶこ/絵  
ポプラ社

とつぜん、まじよのおつかいをおしつけられた、まゆ。こわそうなドラゴンのおみまいなんて！



## 『おばあちゃんとひみつのともだち』 ★

ほりうち しのぶ/作 たかばやし まり/絵 偕成社

エリカのおばあちゃんは、森でくらしています。あるとき、こっそりおばあちゃんのスカーフをかりたら、小鳥の話がきこえてきて…。



## 『やくそくだよ、ミュウ』 ★

小手鞠 るい/作 たかす かずみ/絵 岩崎書店

ミュウは、ぼくが生まれる前から家にいる犬。だから、ぼくにとってはおねえさんなんだ。でもミュウの体はだんだん弱ってきた。



## 『みさき食堂へようこそ』 ★★

香坂 直/作 北沢 平祐/絵 講談社

もえは、親友の美織ちゃんがこまっていたとき、かばうことができませんでした。後悔していると、ふしぎな食堂があらわれます。



## 『まぼろしの薬売り』 ★★★

楠 章子/作 トミイ マサコ/絵  
あかね書房

明治時代、薬を売りながら旅をする二人。ある村で出会ったむすめは、なんと おおかみ 狼 と人間の子どもだったのです。



## 『夜明けの落語』 ★★★

みうら かれん/作 大島 妙子/絵 講談社

あかね 暁音は、人前で話すのが苦手。

でも、同級生の三島君が落語を語るのを聞くうちに、自分もちょうせんしてみようと決心しました。



## 『のぞいてみよう！厨房図鑑』

(ちしきの本) 学研教育出版

ラーメン屋さんやハンバーガーショップなどの厨房(台所)を、のぞいてみよう！とくべつな道具がたくさんあるよ。



## 『オジロワシ』 (ちしきの本)

竹田津 実/作 アリス館

つばさを広げて、ゆうゆうと空をとぶオジロワシ。えものをとる様子やあいじょういっぱいの子育てなどをしょうかします。



読みたい本、さがしている本は窓口で聞いてね！としょかんのホームページも見てください。

< 編集・発行 > 富山市立図書館 富山市丸の内1丁目4-50 電話 076-432-7273